

ベルマーク新聞 10月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

目標は「速く、かっこよく、楽しく」

 東京・江東区立第四砂町小で走り方教室

①真剣に、でも楽しく走ろう ②「松岡コーチのジャンプ力、すごっ！」 ③竜澤コーチとバランス力の勝負をする子どもたち

東京都江東区の区立第四砂町小学校(太田智恵校長、児童541人)で9月19日、「走り方教室」が開かれました。

走り方教室は財団のソフト事業、教育応援隊のプログラムのひとつで、協力会社のミズノと共催しています。今回のコーチはミズノスポーツサービスの松岡遥介さんと竜澤舜さんです。学校を代表して、2年生と6年生が2時間ずつ授業を受け、走り方の4つのコツを学びました。

1～2時間目は2年生88人が校庭に集まりました。「目標は少しでも速く、かっこよく走れるようになること。何より大切なのは楽しむこと」という松岡コーチのあいさつで教室の始まりです。

コツを教わる前に、まずは1本走ります。約30m先のゴールラインで、竜澤コーチが大きな声で秒数を数えていま

す。今の自分がどれくらいの速さで走ることができるのかを知るためです。

「今走ったとき、どこを向いてた？」松岡コーチの最初の問いかけに、子どもたちは「前！」と元気よく答えることができました。悪い姿勢だと、足が十分に上がらなかったり、手を動かさずになったりします。1つ目のコツは、走る前に姿勢を直すことです。

2つ目のコツは、腕の振り方です。「腕を振るとスピードが出る。もし腕を振らなかったら、体のバランスを保てなくなってしまおうよ」と松岡コーチは説明しました。ひじの曲げ方の目安は90度。小さく前へならえをして、後ろに引くことを意識しながら素早く振ります。

3つ目は足の使い方。地球から力をもたせて、高くジャンプする感覚が大切。

バネになったイメージで、かかとはつかず、ひざを伸ばして跳びます。

4つ目のコツは、スタート。「位置について」でひざを曲げ、「よーい」で片足を下げて、笛の音をよく聞いて素早く反応する練習をしました。

最後の1本は、習ったことを思い出しながら、1本目の自分との競争です。コツを教わる前と比べると、子どもたちは明らかに効率よく腕と足を動かせるようになっていました。

3～4時間目に授業を受けたのは6年生107人。3時間目は校庭で練習をしましたが、4時間目は熱中症予防のため、体育館に移動しました。スペースの限られた体育館では、その場でできる腕振りや、もも上げ、スタートを重点的に練習しました。10月に区立小学校の連

合運動会を控えている6年生のまなざしは真剣そのものでした。

教室を終えて、「みんなの笑顔を見られてよかった。これからも、走ることを楽しんでください」とあいさつをしたのは松岡コーチ。竜澤コーチは「1年後、2年後も練習を継続していくことで早く走れるようになる。今日の経験を生かして」と子どもたちにエールを送りました。

6年生のみんな、
連合運動会頑張っね!!



東日本大震災から12年、支援継続

 110校に総額600万円相当、3面に支援先リスト掲載

2011年3月11日に東日本大震災が発生し、12年が過ぎました。経験したことのない大きな津波とそれに伴う原発事故にも見舞われ、月日は過ぎましたが、傷跡は癒えるどころか、新たな課題も生まれています。ベルマーク財団は2023年度も被災校への支援を継続します。今年度の支援総額は600万円相当。支援対象は、岩手・宮城・福島各県の小中学校110校です。

財団は7月から、各県の校長会に支援を求める学校のリストの提供をお願いしました。その結果、計110

校から要望がありました。今後、各学校と順次連絡をとり、支援をすすめます。

110校の内訳は、岩手県が小学校29、中学校22、宮城県が小学校10、中学校28、福島県が小学校10、中学校11。各県小中学校それぞれに計100万円相当を支援します。支援先のリストは、3面にあります。

財団では、震災発生直後から被災校にノートや鉛筆を送り、以来支援を継続してきました。その総額は5億円以上になります。支援の原資は、ベルマーク参加団体

から寄せられた友愛援助、全国から「被災校のために使って」と財団に送られてきた寄贈マーク、ウェブベルマーク協会からの支援、そして参加団体がふだんの活動で生み出している援助資金です。

ベルマーク運動は、参加団体がお買いものをする購入額の1割が自動的に財団に寄付されます。運動開始時は、全国のへき地校を支援する資金を生み出す仕組みでしたが、その後は災害被災校の支援にも資金を活用しています。

ヴァンフォーレ甲府などが財団にマーク寄贈

試合会場にベルマーク回収ブース

サッカー J2 のヴァンフォーレ甲府は、2013 年から毎年、ベルマークを収集して被災校支援のために寄贈を続けてきました。8月19日、同じくサッカー J2 のジュビロ磐田戦の試合前のピッチ上で、2022 年度に収集された合計約 3 万 3000 点を、財団に寄贈するセレモニーが行われました。

この活動は、協賛会社あいおいニッセイ同和損保（ベルマーク番号 92）山梨支店、チームスポンサーのはくばく、地元代理店さいとうエージェンシーの協力で続けられています。この日も、試合会場前ではベルマーク回収のブースが設置されました。あいにく突然の雷雨というハプニングもありましたが、ベルマークを持参すると「Jリーグ 30 周年試合球」「選手サイン入りグッズ」などがプレゼントされるイベントが開催され、列ができるほどたくさんの人たちが集まってくれました。



あいおいニッセイ同和損保の青木洋介支店長は「ホームチームのヴァンフォーレ甲府のサポーターだけでなく、ジュビロ磐田のサポーターの方々もベルマークを持参して参加してくれました。雨も降りましたが盛り上がりました」と話してくれました。

低価格でも機能は充実

東通産業、デジタルカメラ販売

協力会社の東通産業が、撮影を気軽に楽しめる「デジタルカメラ KC-AF05」を取り扱っています。約 101g(付属品、充電池を含まず) という軽さで、手のひらにすっぽりおさまるサイズ感が特長。低価格でありながら、さまざまな撮り方ができる機能を搭載しています。

焦点距離 25.5mm(35mm 判換算) の広角レンズを採用し、広い範囲を写せるこのカメラ。一方で、最短約 10cm まで被写体に寄って接写することもできます。手ブレ軽減機能や、シャッターボタンの半押しでピントを合わせるオートフォーカス機能が、撮影をサポートしてくれます。

価格は税抜 19,500 円です。お問い合わせは東通産業 (0120-129-102) まで。



お買いものガイド2023後期号を発行

表紙の写真を募集しています

「お買いものガイド」2023 年度後期号 (No.125) が完成しました。ベルマーク預金で買える商品のカタログです。10 月末までに各参加団体にお届けします。



表紙は、「とびなわ練習台」の上でなわとびをする子どもたち。練習台はよく弾み、ジャンプする力を補助してくれます。写真は、千葉県柏市にある市立土小学校で撮影しました。今年度、ベルマー

ク預金で 4 台のとびなわ練習台を購入した同校。3、4 年生が笑顔いっぱいになわとびを披露してくれました。

貯めたベルマーク預金でお買いものをする、購入額の 10% が自動的に財団に寄付され、へき地学校や特別支援学校、災害被災校などへの支援に活用されます。ぜひお買いものをご検討ください。

なお、これから寒くなってくると、暖房器具や加湿器の注文が増えます。商品によっては在庫が足りなくなり、お届けまで時間がかかることがあります。納期に余裕を持った注文をお願いします。

◇

財団では、お買いものガイドの表紙写真を募集しています。ベルマーク預金で買った備品や遊具を使って、子どもたちが勉強したり遊んだりしている写真をメールでお送りください。

採用された場合には、お買いものに至った経緯や、購入品をどのように使っているか、子どもたちの反応などについて、お話をうかがいます。

1 枚でも、複数枚でも応募できます。データサイズが大きい場合は 1 枚ずつ送っていただいても問題ありません。

【対象】約 1 年以内にベルマーク預金で購入した備品や遊具

【送付先】件名を「ガイド表紙写真応募」とし、okaimono@bellmark.or.jp へのメールに添付してください。本文には、学校名、担当者の連絡先（お名前、電話番号）、購入した商品名をご記入ください。

【データ規定】カラー写真のみ、モノクロは不可。ファイル形式は TIFF。

【注意事項】明るさ等の加工はせず、元画像をお送りください。また、肖像権や著作権に問題のある写真は避けてください。

新しい備品、学校に届きました!

へき地学校、特別支援学校から感謝メッセージ

今年度、財団が支援したへき地学校や特別支援学校から、お礼のメッセージや、子どもたちが備品を活用している写真が届いています。今月号では、5 校分をまとめてご紹介します。

◇

CD ラジオを使っている写真を送ってくれたのは鳥取県立鳥取養護学校 (①)。CD ラジオで音楽を流しながら、体操をしている様子です。主幹教諭の中垣克彦先生によると「もともとあったラジカセよりも持ち運びやすく、音も良い」とのこと。教室内のいろいろなところで音楽をかけることが多く、使いやすさを実感できたそうです。新しい

CD ラジオを見た子どもたちも笑顔を見せてくれたといいます。

静岡県の浜松市立水窪中学校 (②) には、ワンタッチテントを寄贈しました。スタートラインに立つ子どもたちの後ろに、新品の真っ白なテントが写っています。運動会前日、本番に向けて準備が大詰めを迎えていたときに、大きな郵便物が届いて驚いたと話すのは事務職員の大石好孝さん。「使用する運動会の前日に届くとは、なんという幸運なことでしょうか」。9 月でも厳しい暑さが続く中、テントは大いに活躍しました。

北海道の日高町立門別小学校 (③) か

ら届いたのは、車椅子を使っている写真。早速、足を痛めた児童の役に立ちました。他にも、両手を自由に使えるハンズフリー拡声器や、校歌の練習などに使える CD ラジオも希望しました。

財団が一輪車を寄贈した、愛媛県の内子町立小田小学校 (④) の子どもたちは練習に夢中。学校には限られた数しかなく、子どもたちから「台数を増やしてほしい」と以前から要望がありました。上岡教浩校長が、新しい一輪車が届いたことを紹介すると、すぐに練習を始めた子どもたち。「すいすい乗ることができて気持ちがいい」「ぼくも一輪車に乗ることができるよう、挑戦

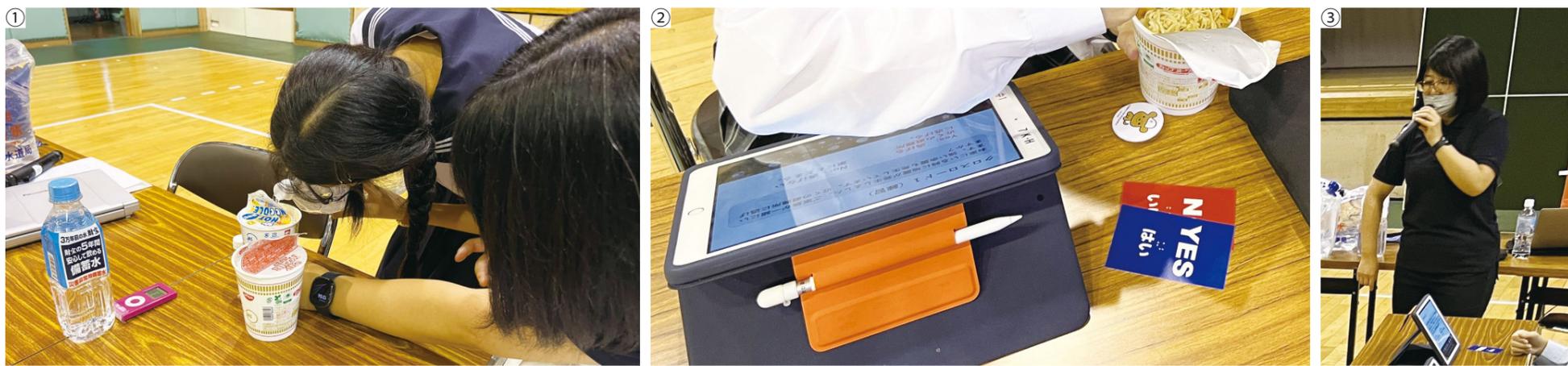
したい」と反応があり、新品の一輪車は子どもたちのやる気につながりました。一輪車以外にも、手元の教材をスクリーンに映せる簡易教材提示装置や、サッカーボール、ドッジボールなども寄贈しました。「教育環境の整備は子どもたちの伸びや成長に大きな影響を与えます」と上岡校長は話してくれました。

最後は鳥根県の吉賀町立六日市中学校 (⑤)。黒板拭きクリーナーを使っている姿を先生が撮ってくれました。充電式クリーナー、テレビ、電気ケトルなどの寄贈品も、届いてすぐ活用してくれたようです。



災害時の行動を話し合い、考え深める

東京・八王子盲学校で防災科学教室



①水でカップラーメン作りに挑戦 ②YESかNO、自分ならどちらのカードを選ぶかな ③講師を務めた、防災科研究員の辻岡綾さん

東京都八王子市にある都立八王子盲学校(安田咲登子校長)で、9月22日に防災科学教室が開かれ、中学部の7人が参加しました。この教室は、国立研究開発法人防災科学技術研究所(防災科研)と財団が共催する自然災害への備えを学ぶものです。

講師は、防災科研究員の辻岡綾さん(災害過程研究部門)です。辻岡さんが研究しているのは「インクルーシブ防

災」。インクルーシブ防災とは、障害者や高齢者等の配慮が必要な方を含む、あらゆる人達を取り残さない防災のことです。

今回のテーマは「防災食体験とカードゲーム形式のクロスロード」。普通のカップラーメンに備蓄用の水を入れて作ります。20分待つと完成しました。水を使って代用できることを学びました。

クロスロードは、防災の問題に、YES、NOと書かれた2枚のカードのうち1枚

を選択。選んだ理由を参加者で話し合うことで、防災への理解を深め、さまざまな立場や考え方を知ることができます。

「帰宅途中の駅で地震が発生しました。最寄りの避難所に逃げますか？」

YESの避難所に逃げることを選択した生徒からは「駅で物が落ちてきたら危ないから」という意見。NOを選んだ生徒は「駅にいれば、家族が探しに来る。避難所の方が家族とはぐれる可能性がある

から」と答え、意見が分かれました。

辻岡さんは「防災のさまざまな課題は、状況によって異なるため、自分で考えて他の人の意見も参考にして考えを深めてほしい」と生徒たちに語りかけました。

生徒からは「災害時に自分で考えて行動することの大切さが良く分かった」と感想がありました。災害を具体的にイメージして、防災につながる行動をとることの重要性を学びました。

一輪車講習会、難しい技に挑戦

静岡・熱海市立初島小中、広島・安芸高田市立川根小

財団のへき地学校向けソフト事業、一輪車講習会が8月、2校で開かれました。

1校目は、8月28日に実施した静岡県の熱海市立初島小中学校(関口直校長)。初島は、伊豆半島相模湾にあり、縄文時代の遺跡も残る歴史のある島で、首都圏から最も近い離島として知られています。

講師は、日本一輪車協会の公認インストラクターの佐藤彩香さんと、全日本一輪車競技大会演技部門ソロ演技で優勝したこともある山本夏夢さん。

児童生徒数は10人ですが、この日は6人が参加しました。午前10時50分から、児童らが体



育館に集合。準備体操をしたあと、子どもたちは2つのグループに分かれました。個人に合わせてアドバイスがあり、難しい技にチャレンジして成功した時には、大きな歓声が沸きました。

講師の山本さんは「上手くなるポイントは3つあります。まず下を向かず、正しい姿勢で練習してください。それと、視線は遠くを見て。最後に、一輪車のペダルは足を真っ直ぐ載せるように踏んでください」とアドバイスしていました。

2校目は、8月31日に実施した、広島県安芸高田市の市立川根小学校(正田政則校長、児童9人)。

島根県との県境に近い同校は、児童数減少に伴う統廃合で来春に閉校となります。最後となる運動会で家族や地域の人たちに感謝の気持ちを伝えたいと、9人全員が一輪車の練習を重ねてきました。

講師は初島小中と同じく、佐藤さんと山本さんです。

「やったあ」「できたっ」「見て見て」

家族も応援に駆けつける中、緑に囲まれた校庭に歓声が響きました。

みんなで手をつないだまま走行するグループ演技は、何度も失敗しながらも最後は成功。見守っていたご家族からも大きな拍手が送られました。

最後に、講師と一緒に校舎前で記念撮影。スピンの指導を受けた5年生の小野真由奈さんは「背中をピンとるように教えられて、いつもより軽く長く回ることができました」と話していました。



東日本大震災支援対象校リスト

岩手・宮城・福島計110校

- 岩手県・小学校 (29校)**
▽宮古市 鍛ヶ崎小、津軽石小、重茂小、崎山小、田老第一小▽大船渡市 盛小、大船渡小、末崎小、赤崎小、猪川小、立根小、大船渡北小、綾里小、越喜来小▽陸前高田市 高田小、気仙小、広田小、小友小、米崎小、矢作小、竹駒小、横田小▽釜石市 釜石小、唐丹小、鶴住居小▽大槌町 大槌学園▽山田町 山田小、船越小▽岩手県 小本小
- 岩手県・中学校 (22校)**
▽宮古市 第一中、第二中、河南中、津軽石中、重茂中、田老第一中▽大船渡市 第一中、大船渡中、末崎中、東朋中▽陸前高田市 高田第一中、高田東中▽釜石市 釜石中、大平中、唐丹中、釜石東中▽大槌町 大槌学園、吉里吉里中▽山田町 山田中▽岩手県 小本中▽田野畑村 田野畑中▽野田村 野田中
- 宮城県・小学校 (10校)**
▽石巻市 北村小、和瀨小、中津山第二小、桃生小▽気仙沼市 気仙沼小、松岩小、階上小、津谷小▽女川町 女川小▽南三陸町 志津川小

- 宮城県・中学校 (28校)**
▽石巻市 石巻中、住吉中、湊中、蛇田中、稲井中、山下中、青葉中、万石浦中、河北中、雄勝中、牡鹿中、桃生中▽気仙沼市 気仙沼中、条南中、鹿折中、新月中、松岩中、面瀬中、階上中、唐桑中、津谷中、大谷中▽東松島市 矢本第一中、矢本第二中、鳴瀬未来中▽女川町 女川中▽南三陸町 志津川中、歌津中
- 福島県・小学校 (10校)**
▽南相馬市 小高小▽広野町 広野小▽楡葉町 楡葉小▽富岡町 富岡小▽川内村 川内小▽大熊町 学び舎ゆめの森▽双葉町 双葉北小▽双葉南小▽浪江町 なみえ創成小▽葛尾村 葛尾小▽飯館村 いいたて希望の里学園
- 福島県・中学校 (11校)**
▽いわき市 豊間中▽川俣町 山木屋中▽広野町 広野中▽楡葉町 楡葉中▽富岡町 富岡中▽川内村 川内小▽大熊町 学び舎ゆめの森▽双葉町 双葉中▽浪江町 なみえ創成中▽葛尾村 葛尾中▽飯館村 いいたて希望の里学園

「ちょいボラ活動」の一環として

ナックが財団にマーク寄贈

株式会社ナック(本社・東京都新宿区)が、ベルマークを財団に寄贈しました。今年で15年連続になります。

9月26日に同社のIR・広報室の松田萌絵さんとクリクラ・マーケティング室の平塚勝さんが財団を訪れました。

ナックは、宅配水のクリクラ、ダスキンレンタル、住宅など暮らしに役立つ事業を展開している会社です。同社では、ふだんの生活で社会貢献をする取り組みを「ちょいボラ活動」と呼んで勧めています。ベルマーク収集はその一環で、年に2回、グループ全社からマークを集めています。その活動を推進しているのが、15人で構成するCSR推進委員会。ベルマークの回収方法や活用例などを紹

介するCSR通信を、年に4回、社内用のWebサイトに掲載しています。

松田さんは「ベルマークがどのような支援につながるのかを考えた上で、切り取って集める行動に移す人が増えてほしい」と話しました。



左からIR・広報室の松田萌絵さん、クリクラ・マーケティング室の平塚勝さん、財団の山崎靖常務理事

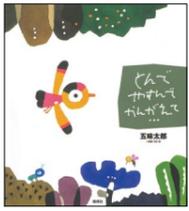
読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる

絵本

『とんでやすんでかながえて』

(五味太郎・作、偕成社)

絵本には左開き(文は横書き)と右開き(縦書き)のものがありますが、これは左開き。表紙も鳥が右を向いていますが、開くとまず左側のページに右のほうに向かって飛んでいる鳥が、そして次の見開きでは、右側のページに木に止まっている鳥が描かれます。そんなふうに飛んでいくと、いきなり画面が濃い青に。海です。さあ、広い海を前にして、鳥は同じように飛び続けられるのか……。



言葉で説明するのは疲れますが(笑)、いつもながら、文句なしに楽しませ、考えさせてくれる、五味太郎の世界です。(低学年から、1300円+税)

『草原が大好き ダリアちゃん』

(長倉洋海・写真・文、アリス館)

シベリアの地で、トナカイと共に暮らす家族。ダリアちゃんは5歳の女の子です。10月にはもう雪が降り始めますが、トナカイのえさを求めて一週間ごとに移動する生活です。



ダリアちゃんのアップ、テントの中の様子や家族たちの表情、そしてシベリアの広大な大地とトナカイたち。白や緑の大地と、民族衣装の鮮やかな色の対比も見事で、ページをめくるごとに、目を奪われる写真絵本です。(低学年から、1500円+税)

低・中学年向け

『ブニーとブルド』

(山下篤・作、広瀬弘・画、福音館書店)

町外れの丘の上に建つ小さな家。ここに住んでいたおばあさんがある時から帰ってこなくなり、残されたのは二つのブタのちよきんばこ。ピンクのがブニー、水色がブルドです。なにしろちよきんばこですから、2ひきともお金が大好き。それに、パンも大好きです。5日ごとにパン屋さんに出かけて好きなパンを買います。パン屋さんはちよきんばこからお金を取り出し、またお金を入れてくれます。(本当はおつりなのですが、2ひきはお金の数が増えたと大喜び。)雨が近づくとにおいでわかる2ひきは、雨が好きな人を探しに出かけます。教えてあげれば、お金を入れてもらえるかもしれないと思って……。

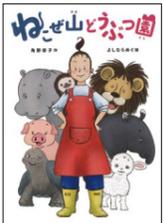


ちよきんばこならではの個性が見事に描かれ、これを読んだ子はちよきんばこにお金を入れたくなるのではないのでしょうか。(低・中学年以上向き、1400円+税)

『ねこぜ山どうぶつ園』

(角野栄子・作、よしむらめぐ・絵、金の星社)

こちらは本物(?)の動物たちの動物園。園長のリリーさんは、父親から園を受け継ぎ、23歳の若さです。楽しい動物園にするために園の中に住んで、毎朝動物たちに挨拶して回ります。第一話「カバのオシリちゃん」、第二話「ヒツジのヒールくん」というふうに、



いろんな動物たちをめぐる話が続きませんが、動物たちに苦情を言われたり、教えてもらったり、リリー園長は、実に動物たちと“対等”です。そして、新しい動物がほしいと思っていたリリーさんに、思いがけない出会いがやってくるのです。

ご存知の方も多いでしょうが、作者の角野栄子さんの文学世界を基調とした「魔法の文学館」が、11月3日、東京の江戸川区にオープンします。大人も子どもも楽しめそうです。(中学年以上向き、1300円+税)

高学年・中学生向け

『ひと箱本屋とひみつの友だち』

(赤羽じゅんこ・作、はらぐちあつこ・絵、さ・え・ら書房)

朱莉がその店に入ったのは、図書館でようやく借りられた大好きなシリーズの新刊を歩きながら読んでいて、転んでしまったから。目の前のお店から女の子が出てきて、ばんそうこうを貼ってくれたのです。その店は「ひと箱本屋カフェ」。奥にカラーボックスが積まれていて、その一つひとつが、編み物に関する本とか、黒い本ばかりというふうに、それぞれのオーナーの好みの「本屋」になっているのです。朱莉の目を惹いたのは「虹色本屋」という箱で、小学生が自分で書いた物語を本にして売っているのだといいます。持っていた500円で3巻全部買ったその本は、朱莉の大好きなファンタジーでした。



お店の人に頼んで、〈作者〉に会うことになり、やってきた理々亜は、同じ5年生で、車いすの子でした。仲のいい陽菜にそのことを話すと「ボランティア」と言われてしまいましたが、朱莉にとっては

好きな本のことを思いっきり話し合える、初めての友だちでした。

こんなカフェがほんとにあったら、本好きにはたまらないですね。朱莉、理々亜、そして陽菜、それぞれの個性が時にぶつかり、響きあう、ドキドキハラハラの物語でした。(高学年以上向き、1500円+税)

『世界一長い鉄道トンネル〜スイス・アルプス山脈をほりすむ〜』

(笹沢教一・文、学研)

「世界一長い鉄道トンネルはどこ?」、物知り小学生なら答えられる質問かもしれませんが、僕はこの本を読むまで全く知りませんでした。このトンネルができるまでは、青函トンネルが世界一の座にあったことも。



青函トンネルは日本国内ですが、アルプスのトンネルは、北側のスイス、ドイツと、南側のイタリアをつなぎ、その経済効果は大きく、かなり昔から峡谷に橋を架けたり、トンネルが掘られたりしてきました。ここにきて、57キロメートルにも及ぶ本格的な鉄道トンネルが計画されたのは、速さだけでなく、自動車に比べて環境に悪影響を与えないという要素も重視されたようです。

この手のノンフィクションは、トンネル工事にあたって人たちの「苦勞」を中心に描かれることが多かったように思いますが、この本は、アルプス山脈の地質のことや、トンネル工事の技術史のことがかなりくわしく書かれています。章のタイトルが「始発駅」「1駅目」となっているなど、本作りにも工夫が凝らされていて、読みでのある一冊でした。(高学年以上向き、1500円+税)

ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈マーク寄贈者〉 8月21日～9月20日

北海道 三尾美佳 切山尚明 有田智恵美 笹原明子 山上由美子 ▼岩手県 岩手看護専門学校本科学友会 (株)近藤設備 匿名希望 ▼秋田県 村上ひとみ・土田志保子 ▼山形県 芳賀未歩 奥山俊 山形市民 山形朝日会 ▼茨城県 石塚委代 三島ひろ子 関麻美 サロン・ド・リーフ 佐藤妙子 篠原敏子 村上千佳子 匿名希望 ▼栃木県 ちくあっぷ小川歩・岩田歩美 渡辺亨子 匿名希望 ▼群馬県 新井典子 荒木敏正 小林希成 損害保険ジャパン(株)群馬支店 匿名希望 ▼埼玉県 片柳冬子 甘利正則 澤野宏 戸田中央総合病院 磯垂希 石井美帆 松尾美津子 成田淑美 齋藤あさ子 照雄 大岡知子 大渡齒科 風間玉江 金子壽子 木村憲子 林治子 福田純子 森崎清美 吉田 高橋恵 田口飛翔 田辺香菜子 田原純子 匿名希望 ▼千葉県 高橋雅彦 村上野口真里子 秋月美映子 宮崎真理子 村山陽子 渡辺節子 (株)大膳工務店 藍場英光 泉山啓子 岡川瑠咲 穴倉 鈴木いそ 細谷圭美 くらもちゆうな 関元元子 匿名希望 ▼東京都 J&J愛をささやく 尾島順子 川上洋一 共栄火災オフィスサービス(株) 近畿日本ツーリスト 労組東日本本部 小林彩 佐藤由佳 袖山和江 武居典子 立川忠良 細山洋平 松倉典子 本橋とよ子 センチュリーメディカル(株) 東京海上日動ファイナンス(株) 藤井陽子 添野武司 吉富富士美 田中育子 市川佳世子 大浦稜 小泉美奈子 直井愛子 日本基督教団小金井緑町教会 下左近雅美 (株)光洋 浅賀由美 小井雅子 上田優子 奥田あゆみ 長田勇 小島恵美 佐藤和恵 白尾暁美 田中 日本生命保険(相)代理店サポートセンター 堀口里恵 松村医院 山田こずえ 山本香奈子 渡辺乃里

子 井上恵里子 井上久美子 井村祐子 (株)日本旅行ビジネスクリエイト 菊川浩子 阪井真美 東京東信用金庫錦糸町支店 長谷川耕資 匿名希望 ▼神奈川県 秋山容子 大槻糸子 長井朝子 矢野理映子 鴨下恵志子 A.S 村山しのぶ 岡本元 坂本徳代 寺川松榮 間島正恵 安藤秀一 トナミ国際物流(株) 渡辺洋子 石塚しのぶ 北村弘子 キヤノン(株)川崎事業所 酒井梨花 高橋裕子 ちいさな手若葉の丘 内藤智子 長谷川和子 松本京子 三井住友トラスト不動産(株)相模大野センター 森田 ASA 二俣川 川崎久美子 横浜千春 アイスター商事代理店前川敏子 匿名希望 ▼新潟県 青野智子 地域密着型複合施設わしま 匿名希望 ▼富山県 森田純子 匿名希望 ▼山梨県 飯田由紀子 ▼長野県 高橋和之 横谷貴子 保科とひ江 増田英子 溝田恵美 匿名希望 ▼岐阜県 高橋 早野聡子 前川静代 東山正起 井貝未奈 匿名希望 ▼静岡県 太田陽子 小杉ゆかり 島中将也 武内正子 坂倉理恵子 富永純也 匿名希望 ▼愛知県 佐々木秀和 杉山まり子 NPO法人ハートフルフレンズ一同 はあと薬局 長谷川優 松永尚登 (株)国盛化学 中島操子 名古屋市立呼続小令和四年度四年一組 畑山由香 細井結陽 伊藤義実 大山孝子 岡谷コンサルタント(株) 光岡陽子 太田智規 豊田友樹子 向山恵 匿名希望 ▼三重県 森岡万結 朴美香 旭電器労組 奥村宣子 松山さよ子 黒宮幸子 佐藤かおる 堀雄治 ▼滋賀県 小林雷希 大和有加 井口澄子 ▼京都府 井関純 (株)Com-Fill 中村克己 宇野智佳 西村俊 藤野順子 久保知美 匿名希望 ▼大阪府 今中和穂 田邊史歩 大石美樹 住友ゴム工業(株)「関西 SRI グループ会」 田中ちあき 滝口梓 野池桂 藤野守 市川恭子 一色桂子 三宅シ

ズエ (株)セブン-イレブン・ジャパン大阪地区事務所 (株)文殊 山本 明治フレッシュネットワーク(株)近畿支社 匿名希望 ▼兵庫県 秋末朋子 新井東寿 (株)SRI システムズ・SRI ロジスティクス(株) (株)ダンロップスポーツエンタープライズ (株)ダンロップリトレッドサービス「関西 SRI グループ会」 三道香央里 竹内 中橋陽子 山崎ゆり子 長田裕子 齊藤麻己 江見真佐子 松田美和 (株)研文社本社工場 谷郷五郎 三浦文子 浜川トミ 大畑代 清水和美 高原明美 匿名希望 ▼奈良県 サークルべるちゃんボランティア 中畑和美 匿名希望 ▼和歌山県 前井アサカ 田中さおり 和田真澄 匿名希望 ▼鳥取県 永原千恵 ▼島根県 (株)原商 浜田支店 ▼岡山県 鳥越多美子 アイスター商事代理店河原美恵子 篠原昭子 明治安田生命保険(相) 岡山支社岡山第一マーケット開発室一同 ▼広島県 加藤寛樹 蜂谷香織 武内紗和子 後藤直子 匿名希望 ▼山口県 弘中隆子 ▼香川県 向井香津美 ▼愛媛県 守谷真由美 ▼福岡県 大庭英治 成平光敏 山川エンジニアリング(株) 吉武みずえ 全労済九州統括本部 ▼長崎県 久保山繁樹 宮尾香織 ▼熊本県 内田幸子 園田俊太郎 松本清光 熊本市立下益城城南中 松永健二 ▼大分県 井上義雄 上坂美智代 嶋崎光平 團塚寛子 ▼宮崎県 九州労金労組宮崎支部 ▼前澤真奈美 太田千佳子 峰岸由架利 徳山好子 伊達直人 ▼無記名 = 123件

〈友愛援助申し込み〉 9月1日～9月30日

◆岩手県 一関中(一関市) ◆三重県 松阪高(松阪市) ◆大阪府 松原公民館(松原市) ◆奈良県 富雄南小(奈良市)

大台達成校

9月		
武里南小	埼玉県春日部市	9,001,782
花水小	神奈川県平塚市	8,016,856
本山第一小	神戸市東灘区	8,010,946
宮原小	さいたま市北区	7,002,045
轟町小	千葉市稲毛区	6,014,497
清水袖師小	静岡市清水区	6,001,313
春岡小	さいたま市見沼区	5,079,246
大和田南小	千葉県八千代市	5,014,717
鍋島小	佐賀市	5,015,736
桃園小	大分市	5,011,224
水木小	茨城県日立市	4,013,726
葉山小	神奈川県葉山町	4,031,788
鶴洋小	神奈川県藤沢市	4,006,404
西が丘小	津市	4,004,482
高島小	岡山市中区	4,034,566
前川東小	埼玉県川口市	3,000,554
氷丘南小	兵庫県加古川市	3,003,712
大山口小	千葉県白井市	2,012,725
西の谷小	千葉県花見川区	2,003,045
マダレナ・カノッサ幼稚園	東京都世田谷区	2,000,151
香川小	神奈川県茅ヶ崎市	2,093,799
木月小	川崎市中原区	2,005,984
小立小	山梨県富士河口湖町	2,035,283
菊川西中	静岡県菊川市	2,059,087
榛原東幼稚園	奈良県宇陀市	2,002,133
秋津東小	東京都東村山市	1,003,463
名瀬小	横浜市戸塚区	1,008,240
道明寺南小	大阪府藤井寺市	1,010,980